

採集記録

2 コロニー, 高松市屋島千間堂跡付近, 14. XI. 2015, 三崎愛美・小比賀光紘採集

1 コロニー, 高松市屋島千間堂跡付近 11. XI. 2018, 細川涼太採集

いずれも石下に営巣していたコロニーを採集した。

脱翅女王 5 個体, 高松市西植田町勝名寺, 31. VIII. 2017, 細川涼太採集

駐車場横の石の下に営巣していた女王を採集した。

働きアリ 1 個体, 丸亀市飯野山, 3. VII. 2019, 伊藤文紀採集

標高 380 メートル付近のウバメガシ林の林床で、アカニセセミゾハネカクシを採集するためにリターをふるいがけした際に発見し採集した。

文献

Brown, W.L., Jr., 1949. Revision of the ant tribe Dacetini. I. Fauna of Japan, China and Taiwan. Mushi, 20:1-25.

久末遊, 2018. 松山城山公園のアリ相. 蟻, (39):18-36.

増子恵一, 1980. 清澄山域におけるオオウロコアリ (*Strumigenys solifontis* Brown) の生態. 清澄, (8):5-17.

寺山守・久保田敏・江口克之, 2014. 日本産アリ類図鑑. 朝倉書店.

[HERIGURO NOTES No.644]

香川県未記録だったムネボソアリ属 2 種を採集

伊藤 文紀・亀山 剛・寺山 守

筆者らは、これまで香川県から記録がなかったムネボソアリ属の 2 種、カドムネボソアリとヒラセムネボソアリを、それぞれ三木町と小豆島から採集したので報告する。

採集記録

1. *Temnothorax koreanus* (Teranishi) カドムネボソアリ

働きアリ 3 個体, 三木町池戸香川大学農学部構内, 1. VIII. 2019, 伊藤文紀採集・保管

農学部正面ゲート横の小さな緑地の中にあるケヤキの幹上を歩行している働きアリを採集した。

本種は北海道から九州まで広く分布するが、比較的まれな種とされており、公園など比較的開けたところの樹上で採集されるという(寺山ほか, 2014)。久末(2018)は松山城公園で桜の樹上を歩行中の個体を採集したことを報告している。

2. *Temnothorax anira* (Terayama & Onoyama) ヒラセムネボソアリ

働きアリ 1 個体, 小豆島町神浦皇子神社境内, 11. IX. 2005, 亀山剛採集・寺山守同定及び保管

ウバメガシ林の林床で、長径 20cm 程度の石の上を歩行している働きアリを採集した。当時、本種は九州以南に分布するとされ、四国からの記録はなかった(JADG, 2003)。草地や裸地の乾燥した場所に生息するとされる(寺山ほか, 2014)。

文献

久末遊, 2018. 松山城山公園のアリ相. 蟻, (39):18-36.

Japanese Ant Database Group, 2003. Ants of Japan. Gakken.

寺山守・久保田敏・江口克之, 2014. 日本産アリ類図鑑. 朝倉書店.